

2020年3月24日

「西日本シティ銀行アプリ」の機能追加について ～九州の金融機関初！「アプリ間送金」機能等3つのサービスを追加～

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、2020年3月24日（火）に、「西日本シティ銀行アプリ」（2月末現在：61万ダウンロード）をバージョンアップしますので、お知らせします。

今回のバージョンアップでは、九州の金融機関では初の個人間送金サービス「**アプリ間送金**」機能に加えて、**ワンタイムパスワード認証サービス**と**BankPay 支払方法の追加**を行います。

当行は、今後も引き続き、地域の皆さまに選ばれる銀行を目指し、「お客さま目線」でのサービス向上に取り組んでまいります。

記

1. 実施日

2020年3月24日（火）

2. 新しいサービスの概要

（1）「アプリ間送金」機能の追加

- 西日本シティ銀行アプリに登録されたメイン口座間で送金できるサービスです。請求から支払までの操作がスマートフォン上で完結します（送金手数料は無料）。
- 1日及び1回あたりの送金限度額は10万円です。
- 利用開始時には、届出電話番号認証による本人認証が必要です。

①『受け取る』

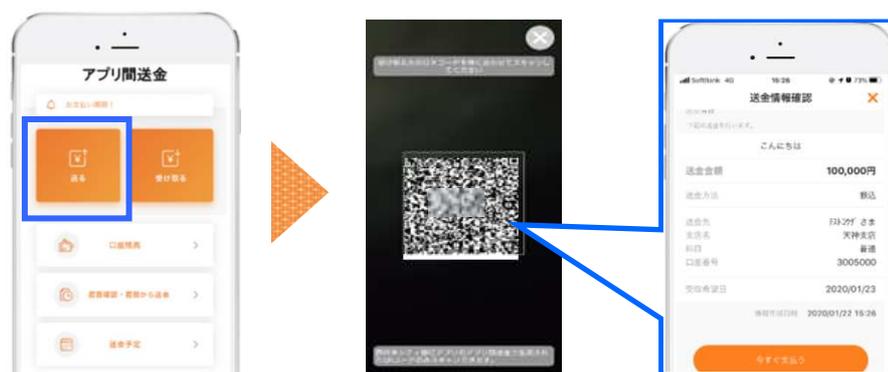
- 請求金額や支払期限を入力して請求用のQRコードを生成することができます。生成したQRコードを相手に読み取ってもらうことで請求が完了します。QRコードの代わりにSNSやメールで請求URLを送信することで、離れている相手にも請求が可能です。



②『送る』

- 相手が表示している QR コードを読み取るか、SNS やメールで受信した請求 URL からアプリを起動することで送金できます。一度送金した相手には履歴情報から再度送金することが可能です。

<お互いに対面している場合>

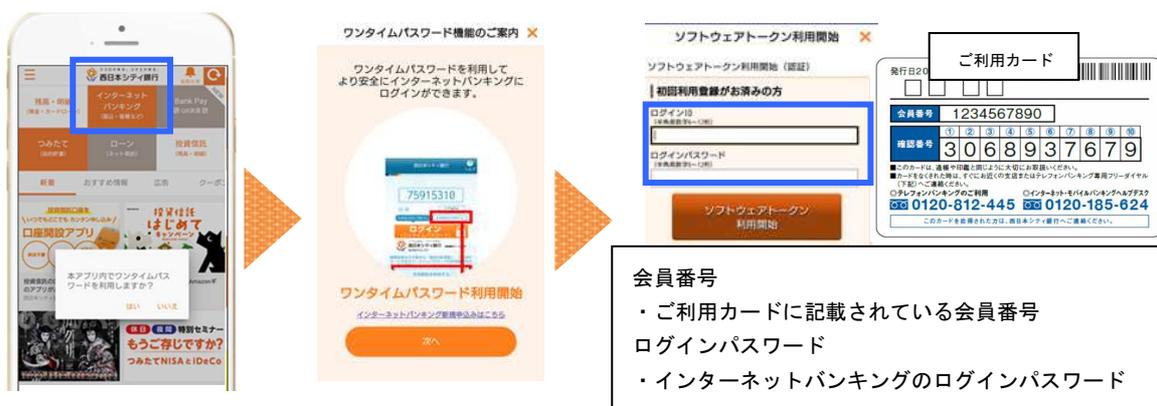


<お互いが離れている場合>



(2) ワンタイムパスワード認証サービスの追加

- スマートフォンでインターネットバンキングを利用する際に必要となるワンタイムパスワード認証サービスの機能を、西日本シティ銀行アプリに追加します。
- サービスの利用開始時や、スマートフォンの機種変更時等に煩雑となっていたお客さまの手続きが大幅に簡略化されます。
- 利用開始時には、インターネットバンキングの会員番号とログインパスワードを入力の上、届出電話番号認証による本人認証が完了するとワンタイムパスワード認証サービスが利用できます。
- 機種変更時には、新しいスマートフォンに西日本シティ銀行アプリをダウンロードの上、利用開始時と同様の手続きを行うだけでワンタイムパスワード認証サービスが利用できます。



＜ワンタイムパスワード認証サービスについて＞

- ・ワンタイムパスワードとは、一度だけ有効な使い捨てのパスワードのことです。60秒毎にパスワードが更新されるため、フィッシングなどに有効な対策です。
- ・インターネットバンキングで取引する際に、現行の「取引暗証番号」または「ログインパスワード」に加えて、お客さまのスマートフォンに表示される「ワンタイムパスワード」をスマートフォンのインターネットバンキングの画面から入力し本人認証することで不正取引に対するセキュリティを高めます。

(3) BankPay 支払方法の追加

- ・お客さまの表示しているQRコードを、加盟店が読み取って支払いができるようになります。



以上

本件に関するお問い合わせ先
営業企画部 宮崎・宗 TEL 092-476-2257